

北区役所の仕事を
大公開！

北区役所の

ちょっとホンネ。



～職員の“声”と“想い”を現場からお届けします～

こんな事業も
やっています！



区長室
新企画

内容

「北区役所の、ちょっとホンネ。」では、やまだ区長と北区職員が対談。
区役所では一体どんな仕事をしているのかを皆様に紹介し、
現場で働く北区職員の生の声をお届けします。

皆様に
知ってほしい事業を
ご紹介！

仕事を行う中で、
印象に残っているエピソードや
裏話について

皆様にチェックしてほしい
今後の展開・予定

などなど盛りだくさんでお送りします！



北区役所の

ちょっとホンネ。

～職員の“声”と“想い”を現場からお届けします～



2025
5
VOL.1

「北区役所の、ちょっとホンネ。」第1号は「北区清掃事務所」です。
今回は、3名の職員にインタビューしました！

しごと

清掃事務所の仕事内容

北区清掃事務所では、主に家庭から出るごみや資源の収集、ごみの減量やリサイクルに向けた周知や指導、自主的なリサイクル活動の支援、小学校や保育園等を対象とした環境学習などを行っています。



環境学習で使用するスケルトン車

環境学習

カラスになって実演！？

北区の清掃事務所には、「ふれあい指導班」が設置されており、保育園児や、小学生に向けた環境学習（ごみの分別方法など）を行っています。
子どもたちに正しいごみの出し方を学んでもらうために、保育園や小学校に出向き、中身が見える清掃車（スケルトン車）を使って、ごみの積み込みから、清掃工場での排出までの流れを実演しています。
保育園では、カラスのお面を使った寸劇を行うなど、子どもたちを飽きさせずに分かりやすく説明をするための工夫をしています。



💡 子どもたち目線で伝える

区長

子どもたちの反応はいかがですか。

職員A

大盛り上がりです！

区長

そうですね。印象はすごく残ると思います。

職員A

やっぱり自分たちは子ども達目線で、非常に細かく、分かりやすく、楽しく教えるように心掛けているので、みんな興味深々で、釘付けになってくれますね。

区長

ちゃんと捨てないと、カラスがごみを散らかしちゃうって、それが広がっちゃうよって伝える目的で、カラスさんが登場するんですね。

職員A

そうです。疑似ごみを用意して、実際にカラスが登場して、ごみを散らかして、なんでこうなるのか分かる？っていうところを子ども達にも考えてもらいながら、正しい分別の大切さを教えています。

区長

素晴らしいです。こうやって保育園の子どもたちがごみに対して意識を持つとか、理解してくれることって本当に大切ですよね。

子どもたちの目線で、しかも分かりやすいということが、最大のアピールポイントだなと実感しました。

北区では、プラスチックを焼却処理するのではなく、資源として再生利用するプラスチック資源化事業を令和5年4月から北区全域で開始しています。

例：ボトル・キャップ・チューブ・トレイ・食品品の袋や日用品の袋・カップ麺の容器・コンビニ弁当などの容器・卵や納豆、豆腐のパック

ごみじゃないよ！



区長

プラスチックの資源化で、ここぞといったアピールポイントがありますか？

職員B

僕はやっぱりプラスチックの資源化によって、よりプラスチックの分別を促し、リサイクルを推進することでゼロカーボンシティの実現に貢献できるということをアピールしたいですね。

区長

素晴らしいですね。今、社会の中でプラスチックすごいいっぱいあるじゃないですか。

今までごみにしてたものを、各ご家庭が処理のところでリサイクル意識を持ってもらうっていうのは、これからのゼロカーボンに向けた大きな一歩だだと思います。

区長

プラスチック資源化を開始してから1年弱経過して、結果どうですか？皆さんだいた、理解が深まったように感じますか？

職員B

そうですね。マンションの管理人の方の話だと、当初より3倍くらいプラスチックの排出が増えているそうなので、区民の方の協力あっての増加だと実感しています。

ご協力おねがいします！

まだ始まったばかりの事業なので、よく分からずにペットボトルをプラスチックに混ぜてごみ出ししてしまう方がいたり、プラスチックの日に、燃えるごみを出してしまう方がいます。プラスチックとして出せるもの、出せないものがありますので、北区ホームページで確認のうえ、正しい分別にご協力をお願いします。 北区ホームページ



戸別収集

滝野川地区では、戸建住宅の各家庭から出る可燃ごみ、不燃ごみ、古紙、プラスチックについて、自宅前から収集を行う戸別収集を行っています。

区長

戸別収集が行き届いて、綺麗にいただいているので、王子・赤羽の方々からのご要望が来てます。

ごみの責任の所在がどこかわかるという意味でも、各自の意識が高くなることが特徴でいいのかなと思っています。

雨の日に家の前に出せるっていうのは、楽ですし、あんまり無茶な捨て方はしなくなりますよね。

職員C

そうですね。分別されてないごみは訪問して、直接説明もできるので。

区長

丁寧に、ごみの種類についてのレクチャーを直接されることで、アピールポイントだと思います。



安否確認もしています！

職員C

滝野川は、ごみが出てない家にもインターホンを押して、今日ありますか？って聞いたりするんです。

区長

そこまで！？安否確認にもなりますね。

職員C

そうですね。安否確認もやってます。声かけてもらって助かった！間に合った！みたいなのは結構あるので、そういう声をもらうのは、ありがたいです。

区長

ごみを収集することプラス、地域のコミュニティとか、安否確認とか、それから子どもの健全育成にも繋がるといふ清掃事務所の仕事の重要性や、幅の広さは、区民の方々にもぜひ知っていただけたら嬉しいです。

🔊 スケルトン車がピンチです！

区長

色々と伺ってまいりましたが、何か区に対して、こんなことあったらいいとか、こうしてもらえるとさらに仕事しやすいなということがあったら教えてください。

職員A

環境学習の中で使っているスケルトン車が、故障しかけてまして。

区長

現状どうなっていますか？よく飛鳥山のイベントとかでも来てくれるじゃないですか。あれは、動いてない状態でした？

職員A

その時は動いています。元気な時と元気じゃない時があるんですよ。いけるなと思って実演中に壊れてしまうので、そうすると、あの子どもたちの寂しそうな顔が非常に、、、

区長

環境学習は子どもたちも喜んでますし、子どもだけでなく、大人もとっても分かりやすく、こんな車になかなか会えることないですもんね。その車が動かないとなると困りますね。リアルな、分かりやすいご意見いただきまして、ありがとうございました。

🔊 区長も体験しませんか！？

職員C

もしよろしければ、職員と一緒に戸別収集体験をしてみませんか？

区長

行きますか！

職員C

6月に職員の転入者研修をやっていて、その見学もできるので、そちらもぜひ！

区長

行きます！体力は自信ありますので。ぜひ体験させてください。

職員A

もしよかったら環境学習のほうも、、、

区長

私、演劇すごい得意ですよ！

職員A

見学をお願いします（笑）

区長

そっちですかー！（笑）滝野川第三小学校の演劇クラブ所属だったので、カラスの寸劇もできてるんですけど、見学には行かせていただきたいと思います！

やりがい

区民の皆様の声、届いています



区長

今まで色々な取組みをされる中で、印象に残ってることはありますか。

職員A

子どもたちが、清掃車を見ると、清掃車だー！と喜んでくれるのはやっぱり嬉しいですね。昔は、清掃車を見ると臭いと言われたりもしたのですが、今は少なくなってきました。

区長

そうなんですね。

職員A

環境学習を行ってきた成果があるのかなと感じますね。子どもたちの中で、生活に必要なものと認識してくれたのではないかと感じています。

区長

それは素晴らしいですね。

職員C

これは、ごみ収集をやっていけば、みんなが味わうことだと思うんですけど、子どもがついてきて、後ろからヒーローみたいに見てくれたり、直接手紙をもらったり。そういうことは本当に力になりますね。

区長

え、手紙を渡されちゃうんですか！？本当に子どもって可愛いですね。こうやって感謝されることを喜びとしていただいていることも素晴らしいと思います。



実際にいただいたカレンダー

【編集】

北区役所 総務部 区長室

〒114-8508 北区王子本町1-15-22

☎ 03-3908-1111（代表）

皆様の感想

お待ちしております！

